

衛生的な搾乳手技を再確認

当センターでは 20 頭余りの搾乳牛を繋養しており、職員が毎日朝夕 2 回交代で搾乳作業を行っています。

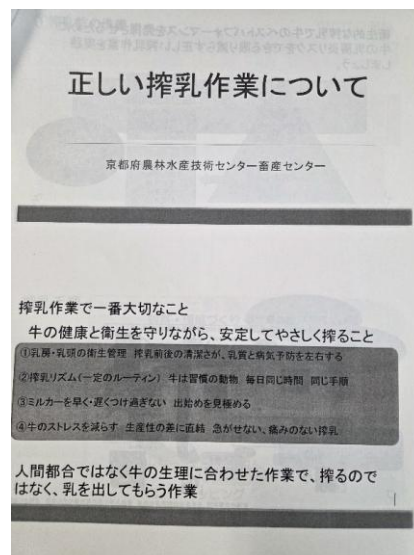
衛生的な搾乳作業は、乳牛の能力を十分に発揮させ、良質な生乳を生産するうえで欠かせないことから、職員 1 人 1 人が同じ意識を持って作業に臨めるよう、所内の搾乳作業マニュアルに基づく「適切な手技」の再確認を行いました。

今後も、改善点などの時点修正を取り入れながら、「農場 HACCP 認証(*)」取得も視野に入れ、より良質な生乳生産に努めていきます。

(*)農場 HACCP：畜産物の安全性と家畜の飼養衛生管理の向上を確保することを目的として H21 年にスタートした国の認証基準



搾乳機器の洗浄方法を確認



搾乳衛生マニュアル